

白井成允 しらゐる なるゆけ 倫理學者、文學博士。明治二十一年二月八日岩手縣
生れ、昭和四十八年八月二十五日歿（二八六一一九七三）。大正二年東京帝
國大學文科大學倫理學科卒。廣島文理科大學教授、京成帝大教授を歴
任、のち龍谷大學講師。

著書 『現代倫理思潮・第壹輯』（合著・倫理研究會）深作安文編、

大正四年四月五日弘道館）、イマヌエル・カント著 『道徳哲學』（譯

大正十五年十一月五日岩波書店）「カント著作集」）、『學問の新體制』

（合著・大阪毎日新聞社編、昭和十六年十一月十日自民書局）、『道

徳と魂』（昭和十六年十一月十五日京都・興教書院）「大乘叢書」）、

『聖徳太子の十七條憲法』（文部省教務局編、七刷・昭和十九年二月

二十五日印刷局）『日本精神叢書』一等。

